


ニュースレター 17号  
平成17年(2005)10月1日発行

## 第9回共生共走5時間リレーマラソン 開催まであと三週間！

10月23日(日) 9:00 受付開始 10:30 スタート 15:30 ゴール  
場所：八潮多目的広場 JR・東急大井町駅東口から井92 八潮パークタウン行きバスで終点下車  
JR 品川駅東口から品91 八潮パークタウン行きバスで終点下車

今年のサブテーマ

 **だれもがともに**

第9回共生共走リレーマラソンの季節です

共生共走リレーマラソン実行委員会代表 松山毅

10月を迎えました。皆様いかがお過ごしですか？共生共走マラソンの季節です。

皆様のご協力で西蒲田に事務所を構えて、2年目のシーズン、事務局に新しいメンバーも加わり和気あいあいと開催準備に取りかかっております。

この数年、本イベントではキャッチフレーズを決めて新鮮な気持ちでイベント運営を行って参りました。今年のキャッチフレーズは、“だれもがともに”です。実は、これは、第一回大会からメインテーマとして使われて続けている言葉です。共生という若干固い言葉をわかりやすく、明るく、希望が持てる表現として、われわれがとても愛着を持っている言葉です。裏面のプレイベントの報告にもあるように、立場をこえて一緒に楽しむということは、大変尊いことであると思います。「日常深刻な問題にさいなまれている人は沢山いらっしゃいます。順調な生活を送っていらっしゃる方でも、小さなつまづきに日々心を痛めているものです。問題の質や程度、生きる目的や夢が異なっても、悩める人間同士、とりあえず楽しみましょう。」“だれもがともに”という言葉は、われわれにそう語りかけているように感じます。そんな気持ちを思い返して、今年をあえて“だれもがともに”なのです。

昨年のマラソンでは、天候不良のため、急遽室内イベントを行いました。にもかかわらず、出店、ステージ出演などで大変多くの皆様にご参加いただきました。今年も、現時点でタンザニア大使館様をはじめ、多くの皆様が出店の意思を表明しておられます。また、例年通り、沖縄、アイヌの民謡、手話ダンス、ロックバンド、大道芸、韓国舞踊などなど、パラエティーに富んだステージ出演者が既に決定しております。マラソンチームの申し込みも始まっております。皆様とこのイベントを是非楽しみたいと思います。

共生共走リレーマラソンも第9回となります。足掛け10年に渡り、皆様と“だれもがともに”を实践して参りました。本年もよろしくお願いたします。

**実行委員会 兼 スタッフ会議**

10月15日(土) 午後1時半  
八潮地域センター 講習室3  
ぜひお集まりください!

## 共生共走りレーマラソンイベント

# ユニバーサルスポーツ

去る8月7日 大森スポーツセンターにて、フットルースとの共催で共生共走りレーマラソンのイベントとして ユニバーサルスポーツを開催いたしました。このイベントは、フットルースと米国のMIUSAが行っている障害者国際交換プログラムの一環として行われ、今年で二回目となります。



ユニバーサルスポーツなんて、なんか耳障りのよい言葉ですが、要は運動会ということです。意外なことに運動会というものは、日本で独自に発達した催しだそうです。そこで、日本独自の文化を味わってもらおうと、昨年より国際交換プログラムで行われています。

今回は海ヤカラーズの琉球民謡の演奏で幕を開け、玉入れ、車いすスラローム、パン食い競走、ポッチャ、大玉転がしと続きました。どの競技も米国からのゲストが目一杯楽しみ、大騒ぎ。日本独自の運動会が、完全に米国スタイルのスポーツ大会と化し、こちらが米国文化を味わうはめになってしまいました。



そして締めくくりは、私Dr.SUSHIのライブ。開会前から何人もの米国のゲスト達から、“お前がSUSHIか、楽しみにしてるぜ！”と声をかけられていましたが、その前評判に違わぬ盛り上がりぶり。いやはや、こちらも思わずのせられて張り切ってしまいました。私もこのイベントのおかげで、国際スターの仲間入りを果たすことが出来ました。

とにかく、息もつかせず楽しみ、交流しまくったイベントでした。まさに、共生共走マラソンにふさわしいイベントでありました。

報告者：Dr.SUSHI



**申し込みまだ間に合います！  
さあ、あなたもぜひどうぞ！**

### マラソン・出店・ボランティア 申し込み方法

申込書をご記入の上、事務所へFAX、または郵送して下さい。申込書をお持ちでない方は、実行委員会へご請求下さればすぐにお送り致します。下記のホームページからダウンロードすることもできます。

だれもがともに連絡会・共生共走マラソン実行委員会

〒144-0051 大田区西蒲田4-32-9 TEL 03-5748-3703 FAX 03-5748-3705

留守の時はメッセージを残して下さい。こちらからご連絡致します。

メール [daretomo@yahoo.co.jp](mailto:daretomo@yahoo.co.jp) ホームページ <http://homepage.mac.com/pmv1/daretomo/>